

Utsunomiya-city Cultural hall

# Promenade Concert 2025

プロムナード・コンサート2025

No. 153



Sara Kobayashi

©NIPPON COLUMBIA

## 小林沙羅 ソプラノ・リサイタル

ピアノ: 河野紘子

9月7日(日)

ローマやウィーンで研鑽を積み、国内外で大活躍!  
可憐な歌姫のピュアで優しい歌声が聴衆の心を包み込む!

No. 154



Eriko Arai

Yoshie Ueno

Taira Kaneko

Nobuaki Fukukawa

Mariko Fukushima

Yurie Miura

## 東京六人組コンサート

フルート: 上野由恵 オーボエ: 荒 絵理子 クラリネット: 金子 平  
ファゴット: 福士マリ子 ホルン: 福川伸陽 ピアノ: 三浦友理枝

11月30日(日)

結成10周年/在京オケ首席や実力派ソリストで結成された凄腕アンサンブル!  
精鋭6人が奏でる変幻自在の世界、色彩豊かな心躍るサウンド!

No. 155



Ikuyo Nakamichi

Haruma Sato

Saki Tozawa

©Taku Miyamoto

©Seiichi Saito

©JUNICHIRO MATSUO

## 仲道郁代&佐藤晴真&戸澤采紀

ピアノ

チェロ

ヴァイオリン

### トリオ・コンサート

12月14日(日)

世界的ピアニスト仲道郁代が若き気鋭たちを導く/ミュンヘン国際コンクール覇者の佐藤、日本音楽コンクール優勝・ドイツで躍進中の戸澤が織りなす珠玉のトリオ!

No. 156



Michie Koyama

©大塚日出樹

## 小山実稚恵

### デビュー40周年 ピアノ・リサイタル

2026年3月15日(日)

高揚する魂、果てなき創造—デビュー40周年を迎える小山実稚恵が紡ぐ  
待望の特別プログラム《ベートーヴェン後期三大ピアノソナタ》

# 宇都宮市文化会館 小ホール 全公演 15:00開演 (14:30開場)

### 年間通し券

ご希望の席をお選びいただき、4公演共通の指定席とすることが出来ます。

全席指定 12,000円(税込)

販売期間 4月26日(土)~7月13日(日)

プレイガイド ■ 宇都宮市文化会館プレイガイド

☎028(634)6244 (電話予約は発売日の14:00~)

営業時間 9:00~19:00

※第1・第3月曜(祝日の場合は翌平日)は休業。

機械保守点検日は17:00まで。

### 単券

年間通し券の販売終了後、残席を1公演ごとの単券として発売いたします。  
年間通し券が完売した場合、発売はございませんので予めご了承ください。

全席指定 各 3,500円(税込)

販売期間 7月26日(土)~

プレイガイド ■ 宇都宮市文化会館プレイガイド

(電話予約は発売日の14:00~)

■ CNプレイガイド ☎0570(08)9999

<https://www.cnplayguide.com/>

※セブンイレブン・ファミリーマートで発券できます。

単券はインターネットから購入できます!

CNプレイガイド



◎未就学児の方はご入場いただけません。 ◎公演当日は駐車場および周辺道路の混雑が予想されます。公共交通機関をご利用の上、お時間に余裕をもってお越しください。



# Utsunomiya-city Cultural hall Promenade Concert 2025 PROFILE【プロフィール】

## No.153 小林沙羅 ソプラノ・リサイタル

### ■小林 沙羅 (こばやし さら) / ソプラノ

東京藝術大学及び同大学院修了。2010～15年ウィーンとローマにて研鑽を積む。12年ブルガリア国立歌劇場「ジャンニ・スキッキ」で欧州デビュー。15年及び20年野田秀樹演出『フィガロの結婚』、17年藤原歌劇団「カルメン」、19年『ドン・ジョヴァンニ』、21年『夕鶴』、21年『千姫』、23年1月井上道義『降福からの道』、7月『ドン・ジョヴァンニ』と話題作に続々出演。また、マラー交響曲第4番、フォーレ「レクイエム」等ソリストとして多くのオーケストラと共演。19年サードアルバム「日本の詩(うた)」をリリース。17年第27回出光音楽賞、19年第20回ホテルオークラ賞受賞。日本声楽アカデミー会員。藤原歌劇団団員。大阪芸術大学准教授。

### ■河野 紘子 (こうの ひろこ) / ピアノ

桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学を経て同大学研究科を修了。これまでに桐朋学園大学声楽科嘱託演奏員、二期会研修所ピアニストとして勤務。アンサンブルに定評があり、「東京・春・音楽祭」、水戸芸術館主催「池辺晋一郎の肖像」に出演。その時の演奏は池辺晋一郎 室内楽作品集Ⅲに収録されている。その他、ソプラノ歌手小林沙羅氏のアルバムなどCD録音にも多数参加。歌曲とピアノソロを交えたコンサートや、映像作品を製作するなど、企画力も高く評価されている。またドラマや映画で話題となった「のだめカンタービレ」の主人公(上野樹里)の手・音の吹き替え、現場での指導を担当するなど多方面で活動の幅を広げている。

## No.154 東京六人組 コンサート

### ■上野 由恵 (うえの よしえ) / フルート

東京芸術大学を首席で卒業。同大学院修了。第76回日本音楽コンクール第1位、併せて岩谷賞(聴衆賞)を含む4つの特別賞を受賞。第2回東京音楽コンクール第1位。第15回日本木管コンクール第1位、聴衆賞。ソリストとして国内外多数のオーケストラと共演の他、2005年と2016年には皇居内にて御前演奏の栄に浴す。これまでに13枚のCDをリリース。2021年の『細川俊夫フルート作品集』は、ヨーロッパの各メディアで絶賛される。アメリカ及びヨーロッパ各国で活動後、2018年に『S&Rワシントン賞』を受賞し、NYカーネギーホール等で演奏。帰国後も、国内外での精力的な演奏活動を続けている。

### ■荒 絵理子 (あら えりこ) / オーボエ

第73回日本音楽コンクール第1位(審査員満場一致)併せて岩谷(聴衆)賞、E.ナカミチ賞を受賞。N響のアカデミー生を経て2009年4月より東京交響楽団の首席を務める。これまでに似鳥健彦、和久井仁、小林裕、広田智之、宮本文昭の各氏に師事。第19回日本管打楽器コンクール第4位。小澤征爾音楽塾オペラプロジェクト、水戸室内管弦楽団、サイトウキネンフェスティバル、などに参加。2013年度ロームミュージックファンデーション奨学生として1年間ドイツに留学。2016年2月テレビ朝日系「報道ステーション」で生演奏。東京音楽大学非常勤講師。

### ■金子 平 (かねこ たいら) / クラリネット

1984年、埼玉県所沢生まれ、東京芸術大学を経て、独リューベック国立音楽大学で学び、同大学院卒業。クラリネットを半田裕一、山本正治、村井祐児、ザビネ・マイヤーの各氏に師事。日本音楽コンクール第1位、ヴィースバーデン・モーツァルト・コンクール第1位、同年ARDミュンヘン国際音楽コンクールで日本人初の第3位入賞、ルイ・シュポーア・メダルなど受賞多数。2009年から2012年までリューベック歌劇場管弦楽団でクラリネット奏者を務めた。現在、読売日本交響楽団首席クラリネット奏者、紀尾井ホール室内管弦楽団メンバー。

### ■福士 マリ子 (ふくし まりこ) / ファゴット

東京芸術大学をアカンサス音楽賞を受賞し首席卒業。皇居内桃華楽堂において御前演奏を行う。第27回日本管打楽器コンクールファゴット部門第1位、併せて特別大賞を受賞。第23回出光音楽賞、第24回新日鉄住金音楽賞「フレッシュアーティスト賞」を受賞。サイトウ・キネン・フェスティバル、別府アルゲリッチ音楽祭、東京オペラシティ主催「B→Cリサイタルシリーズ」、NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」や題名のない音楽会等に出演。ソリストとして東響、東フィル等と共演。ソロや室内楽の分野においても幅広く活動している。

### ■福川 伸陽 (ふくかわ のぶあき) / ホルン

ホルンのソリストとして、世界的に活躍している音楽家の一人。NHK交響楽団首席奏者として、日本のオーケストラ界にも貢献した。第77回日本音楽コンクールホルン部門第1位受賞。ソリストとして、パドヴァ・ヴェネト管弦楽団、NHK交響楽団、京都市交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団他多くのオーケストラと共演している。「la Biennale di Venezia」「ラ・フォル・ジュルネ」「東京・春・音楽祭」などをはじめとする世界中の音楽祭にもソリストとして多数出演。東京音楽大学准教授。

### ■三浦 友理枝 (みうら ゆりえ) / ピアノ

東京生まれ。2005年、英国王立音楽院大学課程を首席で卒業。2007年、同音楽院・修士課程を首席で修了。2001年「第47回マリア・カナルス国際音楽コンクール」ピアノ部門第1位、2006年「第15回リーズ国際ピアノ・コンクール」特別賞を受賞。2005年、エイベックス・クラシックスよりCDデビュー。2018年5月、6枚目のソロアルバム「ショパン:バラード&スケルツォ」をリリース。2016年、第26回新日鉄住金音楽賞「フレッシュアーティスト賞」を受賞。オフィシャル・ウェブサイト www.yuriemiura.net

## No.155 仲道郁代 & 佐藤晴真 & 戸澤采紀 トリオ・コンサート

### ■仲道 郁代 (なかもち いくよ) / ピアノ

日本音楽コンクール第1位、ジュネーヴ国際音楽コンクール最高位、メンデルスゾーン・コンクール第1位、エリザベート王妃国際音楽コンクール入賞。ピッツバーク響、バイエルン放送響、フィルハーモニア管、ドイツ・カンマーフィル、ハンガリー国立フィル、バンクーバー・メトロポリタン・オーケストラ等、海外のオーケストラと共演多数。CDはレコード・アカデミー賞受賞CDを含む「仲道郁代ベートーヴェン集成～ピアノ・ソナタ&協奏曲全集」「ドビュッシーの見たもの」他。著書に「ピアニストはおもしろい」(春秋社)等。ベートーヴェン没後200周年の2027年に向けて「仲道郁代 The Road to 2027 リサイタル・シリーズ」を展開中。一般社団法人音楽がヒラク未来代表理事、一般財団法人地域創造理事、桐朋学園大学教授、大阪音楽大学特任教授。令和3年度文化庁長官表彰、ならびに文化庁芸術祭「大賞」を受賞。オフィシャル・ホームページ <https://www.ikuyo-nakamichi.com>

### ■佐藤 晴真 (さとう はるま) / チェロ

2019年、ミュンヘン国際音楽コンクール チェロ部門において日本人として初めて優勝し、一躍国際的に注目を集めた。18年にはロスワフスキ国際チェロ・コンクール第1位および特別賞を受賞。第83回日本音楽コンクール チェロ部門第1位および徳永賞・黒柳賞など受賞多数。国内外の主要オーケストラと共演しており、リサイタル、室内楽でも好評を博している。23年4月、名門ドイツ・グラモフォンより3枚目のアルバム『歌の翼に～メンデルスゾーン作品集』がリリースされた。第18回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第30回出光音楽賞、第32回日本製鉄音楽賞受賞。21年度文化庁長官表彰(国際芸術部門)。江副記念リクルート財団第52回奨学生。使用楽器は宗次コレクション貸与のE. ロッカ1903年。

### ■戸澤 采紀 (とざわ さき) / ヴァイオリン

第85回日本音楽コンクール最年少優勝、ティボール・ヴァルガ国際ヴァイオリンコンクール第2位(最高位)、ボセール財団コンクール優勝、ペーター・ローネフェルト賞コンクール優勝、インディアナポリス国際ヴァイオリンコンクールセミファイナリスト、第33回青山音楽新人賞、第33回出光音楽賞受賞。これまでローザンス室内管、リューベック・フィル、N響、読響、都響、東京フィル、東京シティ・フィル、日本フィル、神奈川フィル、群響、岡山フィル等と共演。デビューCD「戸澤采紀IN CONCERT」は、レコード芸術誌にて特選盤を受賞。東京芸術大学、リューベック音楽大学を経て、現在ベルリン芸術大学修士課程在学中、ならびにベルリン・フィル・カラヤン・アカデミー在籍。

## No.156 小山実稚恵 デビュー40周年ピアノ・リサイタル

### ■小山 実稚恵 (こやま みちえ) / ピアノ

圧倒的存在感をもつ日本を代表するピアニスト。チャイコフスキーコンクール、ショパン国際ピアノコンクール入賞以来、常に第一線で活躍し続けている。これまで国内外の主要オーケストラ、国際的指揮者と共演。協奏曲のレパートリーは60曲を超え、数多くの演奏会にソリストとして指名されている。「12年間・24回リサイタルシリーズ」や「ベートーヴェン、そして…」が、その演奏と企画性で高く評価された。22年からはサントリーホールシリーズ、Concerto(以心伝心)を開催している。ショパン、チャイコフスキー、ロン＝ティボー、ミュンヘンなど国際音楽コンクールの審査員も務める。CDは、『ベートーヴェン後期三大ソナタ』を含め、最新アルバム『モノローグ』まで7作連続して「レコード芸術」特選盤に選ばれた。著書に「点と魂」と、また平野昭氏との共著「ベートーヴェンとピアノ」を出版。05年度 文化庁芸術祭大賞、13年度 東燃ゼネラル音楽賞大賞およびレコード・アカデミー賞、16年度 芸術選奨文部科学大臣賞受賞。17年度には、紫綬褒章を受章。